"まっすぐ"が通る生駒に!

前・市議会議員

塩見まきこ Activity Report

「生駒と私、そして市政への思い」

市民運動で知り合った Aya さんと対談し、塩見まきこの生駒市議 10 年間の経験 談や生駒への思い、市政への思いを語りました。

Aya: 塩見さんが生駒市議会の議員として活躍されてたのは知ってるんですが、どこの党の議員さんでしたっけ?

塩見: 政党には属してません。私は無所属・無会派です。

Aya: 最初からずっと?

塩見:最初は無所属のまま当時の市長に近い議員らで会派を組んでたんですが、1期目の途中で会派を出ました。

Aya:何で抜けたんですか?

塩見: 自治体の議員というのは、すべての

議案について会派や政党の決定に従うのではなく、自身の知見に基づき、良心にのみ従って判断すべきだと考えるようになったからです。つまり、一つひとつの議案ごとに、ユニットを組み替えるということですね。





Aya: ユニットを組み替える、とは?

塩見: なんでも市長と同じ考えなんてありえないでしょ? 一つの会派のなかにもいろんなバックボーンや価値観を持った議員がいますから、議案によって意見が割れて当然ですし、賛成の度合いにも強弱がありますよね。

Aya:でも、実際には政党や会派の拘束を受けている?

塩見:会派所属に限ったことではありません。委員会審査中に議案の問題が発覚しても「市長提案は賛成して通す」と決めているので軌道修正できないんです。

Aya: なるほど。

塩見:特に予算なんて、すべての事業丸ごと OK なはずはなくて、どう



してもダメという事業については私も減額修正案を提出 してきましたが、これがまぁ、通らない。(笑) 質疑さえ ないことも。でも、本来は議員一人ひとりが問題点を出 し合って議論しながら「将来世代を含む市民にとっての 最善」を考えなきゃいけないですよね。

Aya: そうですよね。でも、通らない。すごく大変そう

ですが、会派に所属していなくて困ることはありませんか?

塩見:議会改革について話し合われる議会運営委員会に出られる保証がないのはデメリットでした。生駒市議会では無会派の議員に対して2名分ほど委員枠があるのですが、なぜか「塩見はずし」が起きるんですよね。

Aya: えーっ!? 嫌われてるんですか(笑)

塩見:議会が汗をかくことばかり提案してきたから嫌がられたのかな。基本的に議員は選挙になったらライバル同士。議会の活動より個人や政党として政治活動をしていたいのに邪魔するな、ということかもしれません。議員報酬は議会活動に対して支払われているんですけどね。



Aya:議会が汗をかくって、具体的に言うと?

塩見: たとえば、議会の一般質問って議員個人が行政事務に対して問題を



ただしたり、政策を提案したりする場なんですよね。でも、 その質問に対する行政の回答に納得が得られない場合、所 管する委員会の議員が問題を引き取って「チーム」として 徹底的に調査をするということをやるべきだと思うんです。 委員会は時間の制限がありませんから。 Ava:でも、難しそう。ほかの議員のネタをなんで自分 たちが取り上げなきゃいけないんだ!ってなりませんか。

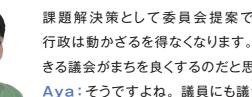
逆に質問した議員も自分だけの成果にしたいのでは?

塩見:そういうのを「アレオレ詐欺」っていうらしいですね。

「アレ、オレが実現した」って(笑)。実際には、議会で

予算を認めたから実現しているのであって、個人だけの手柄ではないは ずです。でも、大事な問題の指摘や提案なのに行政が動こうとしないと

きには、議会がまとまることで行政を動かす力になる。



課題解決策として委員会提案で条例を制定できれば、 行政は動かざるを得なくなります。そういう政策を提案で きる議会がまちを良くするのだと思います。

Ava: そうですよね。議員にも議会にももっと汗をかいて もらわないと。選挙活動には熱心な人は多いけど。

ところで、塩見さん生駒市で暮らし始めて何年ですか?

塩見:かれこれ 45 年になります。

Ava: 生駒山を抱えているし緑が多いところなんですが、ほかに生駒市 の魅力というとどういうところですか?

塩見:知的好奇心が旺盛で、情報を得ることに貪欲な方が多いな、と感 じます。現職の頃、議会終了ごとに発行していた「塩見まきこ市議会 ニュースレター | は B 3サイズ裏表だったんですが、 そんな大判のニュー スを多くの市民が駅で受け取ってくださる。

Ava: 逆によくないところ、問題点は?

塩見:一番の問題点は、市政が場当たり的でこれからの財

政縮小時代に行政も議会も対応できていな いことですね。

Ava: その点も含めて、生駒市がもっともっ とよくなるように、がんばってくださいね。

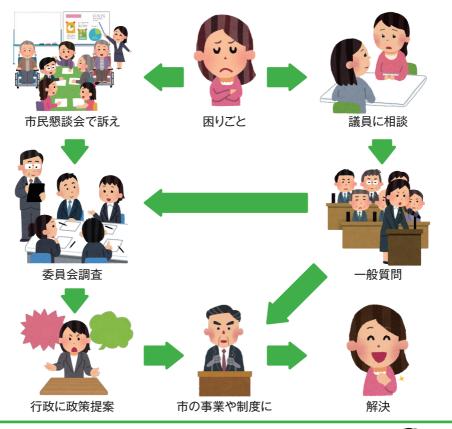
塩見:はい、がんばります。Ava さん、今日はお相手し てくださり、ありがとうございました。





■塩見まきこの目指す政策議会

行政提案を丸のみするのではなく、幅広い市民の声を聴いて議論をし、政策 提言できる信頼される議会に。チーム・議会で、行政との善政競争を!



塩見まきこプロフィール: 1965年大阪生まれ。1972年生 駒に移り住む。京都女子大学大学院文学研究科修了。会社員、 学校図書館司書、非常勤講師を経て2007年4月生駒市議会 議員初当選(~2017年5月)。社会福祉法人(障害者福祉施 設)職員。龍谷大学犯罪学研究センター嘱託研究員。



^{発行:} 塩見牧子

〒630-0213 生駒市東生駒1-215-402

TEL & FAX: 0743-75-3403 携帯電話: 090-3057-7406

mail: shiomi753@yahoo.co.jp ブログ: https://katudo403.exblog.jp/

2019年3月25日 発行

